

第26回腎癌研究会プログラム

開催日:平成15年10月25日(土) 9:30~15:30

会場:北海道大学学術交流会館

主題:腎癌の治療 - 基礎から臨床へ -

開会挨拶(9:30~9:33)

Sesson 1(9:33~10:09)

座長:水谷陽一(京都府立医科大学)

1. シアル酸転移酵素と腎癌

斎藤誠一(東北大学 泌尿器科)

2. マクロファージによる腎細胞癌周辺部 TdRPase 活性の上昇

高山達也(浜松医科大学 泌尿器科)

3. 腎細胞癌における MKP-1 の発現とその役割

水野隆一(慶應義塾大学 泌尿器科)

Sesson 2(10:09~10:45)

座長:富田善彦(山形大学)

4. cDNA microarray を契機に診断が変更になった右腎腫瘍の一例

高橋正幸(徳島大学医学部 泌尿器科)

5. 術前ならびに術後再発に対して免疫化学療法が奏効した多臓器転移腎細胞癌の1例

仲西寿朗(熊本大学医学部 泌尿器科)

6. 腎癌に対する経皮的ラジオ波焼灼療法の経験

町田竜也(公立学校共済組合関東中央病院 泌尿器科)

特別講演(10:45~11:45)

「腫瘍の特異的標準化を目指した遺伝子治療法の開発」

座長:柳川 眞(三重大学)

演者:濱田洋文(札幌医大教育研究機器センター, 分子医学研究部門)

休 憩 (11 : 45 ~ 12 : 00)

ランチョンセミナー (12 : 00 ~ 13 : 00)

「腎がん患者に対する緩和医療」

座長：村井 勝 (慶應大学)

演者：下山直人 (国立がんセンター中央病院緩和医療科 医長)

休 憩 (13 : 00 ~ 13 : 15)

総 会 (13 : 15 ~ 13 : 45)

シンポジウム (13 : 45 ~ 15 : 25)

座長：江藤正俊 (九州大学)

篠原信雄 (北海道大学)

S1 マウス腎癌に対する特異的、非特異的免疫の検討

立神勝則 (九州大学 泌尿器科)

S2 Hemiallogeneic DC を用いた腎癌に対する免疫療法の可能性：

マウスモデルを用いた検討

西谷真明 (徳島大学医学部 泌尿器科)

S3 多重膜リポソームを用いた IFN- γ 遺伝子導入による腎細胞癌に対する遺伝子治療

中西弘之 (京都府立医科大学 泌尿器科)

S4 Angiotensin II 受容体を標的とした腎癌治療の試み

宮嶋 哲 (慶応大学医学部 泌尿器科)

S5 進行性腎細胞癌に対する INF- γ + IL-2 + cimetidine+ UFT 併用療法の試み

和田孝浩 (熊本大学 泌尿器科)

S6 ガンマデルタ T 細胞を用いた養子免疫療法

小林博人 (東京女子医科大学 泌尿器科)

閉会挨拶 (15 : 25 ~ 15 : 30)